



## 世界ローターアクト週間にちなんで

ローターアクト委員会  
委員長

### 丸尾 照二

(大阪御堂筋本町RC)



1968年3月13日に世界最初のローターアクトクラブ(RAC)が設立され、その25周年を記念して1993年にRI理事会は、3月13日を含む1週間をRCとRACの交流を促進する目的で「世界ローターアクト週間」に指定しました。当地区も「世界RACDAY」と銘打って3月13日に地区行事を行います。

現在2660地区では約250名のローターアクターが19クラブに分かれ、クラブや地区で活動しております。

さて、ローターアクトの目的とは青年男女が個々の能力の開発に当って役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズと取り組み、親睦と奉仕活動を通して全世界の人々の間によりよい信頼関係を推進するための機会を提供することにあるとされております。

地区RACの今年度活動としては、他に地区社会奉仕委員会、インターアクトクラブと共同実施する「ロータリーファミリー合同地区献血」(7月・2月)や、「全国統一アクトの日」(9月)、「海外研修(フィリピン)」

(11月)、「4地区合同情報交換会・交流会」(12月)、「地区連絡協議会」(1月)を行ってきました。今後は海外からの約600名を含む約1000名のアクターが集う「全国ローターアクト研修会並びにアジア太平洋地域ローターアクト会議(京都)」(3月)に参加し、「地区年次大会」(5月)、「リーダーシップフォーラム新人研修会」(6月)などを行う予定です。

また、少年少女ニコニコキャンプやRYLAのお手伝い、地区社会奉仕事業の「大和川・石川クリーン作戦」にも2640地区RACと共に参加します。

ロータリークラブ同様に会員の維持、増強が厳しい状況ですが、ロータリーの価値観を大切に若者らしく元気ハツラツに活動しております。

地区委員会では、「RACサポートシステム」により、未提唱ロータリークラブからのRAC会員増強への協力をお願いしております。ロータリーの価値観を持つ18歳から30歳までの青年をRAC会員に是非ともご紹介下さい。

